

F.省エネ設備

・本計算ファイルは令和7年度補助事業の申請時に活用するものである。電力の排出係数の更新等に合わせて改訂されるため、必ず最新の計算ファイルを活用することとする。
 ・入力する数値に関しては、必要に応じて計算ファイル内で表示されている小数点の位まで入力することとし、それ以下の小数点については四捨五入することとする。

事業者名

事業による導入量

設置場所

区分 施設の新設、または設備の入れ替えではない場合は「新設」、機器・システムの入替の場合は「入れ替え」を選択してください。

従来機器・システム名称

導入する機器・システム名称

導入量 単位 その他の場合 記入してください(その他の場合)

事業者情報を入力

名称、メーカー、型番などを簡易に入力

導入数を入力

補助対象となる機器・システムの「導入量」を記入し、横のセル「単位」をプルダウンから選択してください。単位の回答は選択式となっていますが、選択項目に適切な単位がない場合、「その他」を選択し、右側の入力欄に手入力で単位を記入してください。

法定耐用年数 [年]

国税庁が発表している耐用年数表を参考にして、法定耐用年数を整数で記入してください。不明である場合は、想定使用年数を記入し、右の選択肢において「想定使用年数を記入」を選択してください。

導入量当たりのCO2削減量(CO2削減原単位)

事業開始前のベースラインとなる年間エネルギー消費量を記載してください。

事業開始後の年間エネルギー消費量を記載してください。

エネルギー種別	年間エネルギー消費量			排出係数	年間CO2削減量		年間CO2削減原単位		
	導入前	導入後	単位		削減量	削減原単位	削減率	削減原単位	
商用電力	6.880	2.056	kWh/年	0.438	kgCO2/kWh	2,113	kgCO2/年	42.3	kgCO2/年/灯
都市ガス	0.00	0.00	Nm ³ /年	2.27	kgCO2/Nm ³	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
輸入一般炭	0.00	0.00	kg/年	2.33	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
LPG	0.00	0.00	kg/年	2.99	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
LNG	0.00	0.00	kg/年	2.79	kgCO2/kg	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
灯油	0.00	0.00	L/年	2.50	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
A重油	0.00	0.00	L/年	2.75	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
B・C重油	0.00	0.00	L/年	3.10	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
揮発油(ガソリン)	0.00	0.00	L/年	2.29	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
軽油	0.00	0.00	L/年	2.62	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
ジェット燃料	0.00	0.00	L/年	2.48	kgCO2/L	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
水素	0.00	0.00	Nm ³ /年	0.00	kgCO2/Nm ³	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
その他1	0.00	0.00	●/年	0.00	kgCO2/●	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
その他2	0.00	0.00	■/年	0.00	kgCO2/■	0	kgCO2/年	0.0	kgCO2/年/灯
削減原単位[kgCO2/年/灯]								42.3	kgCO2/年/灯

下記で計算した値を入力

削減率%を計算して申請書へ入力
 (計算式) (導入前-導入後) ÷ 導入前 × 100

所定のエネルギー種別以外のエネルギーを使用する場合は、その他の項目にエネルギー種別の名称を記載し、導入前後の年間エネルギー消費量と排出係数を記入してください。水素については、初期値は0としていますが、可能な範囲でライフサイクルでの排出係数を記入してください。

稼働負荷・活動量

稼働負荷・活動量の設定根拠

排出係数の設定根拠

稼働時間を入力

導入前の年間エネルギー消費量の算出方法を「従来設備・施設の実測データ」、「従来設備・施設の性能より推計」、「仮想設備(現在の平均的な販売設備)の性能より推計」より選択してください。なお、施設全体の電力量から按分している場合、「従来設備・施設の実測データ」を選択してください。

設備	エネルギー消費量の算出方法	従来設備・施設の性能より推計	導入後の機器・システムの性能とエネルギー消費量の設定根拠を記載してください。
従来設備	性能	2種類の蛍光灯を使用。①20W、②44W (20W*20灯+44W*30灯=1720W 1720W*4000h/1000=6880kWh)	従来設備・施設の性能とエネルギー消費量の設定根拠・引用元を記載してください。「エネルギー消費量の算出方法」において、「従来設備・施設の実測データ」を選択した場合、「エネルギー消費量の設定根拠・引用元」を記載する必要はありません。
	性能値の設定根拠・引用元	例1) 〇×会社のカタログより 例2) 〇△協会のホームページより	
導入設備	性能	2種類の照明を導入。①6.2W、②13W (6.2W*20灯+13W*30灯=514W 514W*4000h/1000=2056kWh)	導入後の機器・システムの性能とエネルギー消費量の設定根拠を記載してください。
	性能値の設定根拠・引用元	例1) 〇△会社のカタログより 例2) 〇×会社のカタログより	

機器ごとの電気使用量を計算
 (計算式) W × 灯数 × 使用時間 ÷ 1000

結果(CO2削減効果)

年間CO2削減量	2,113	[kgCO2/年]	=	年間CO2削減量	2.11	[tCO2/年]
累計CO2削減量	31,694	[kgCO2]	=	累計CO2削減量	31.69	[tCO2]

事務局確認用

従来のエネルギー消費量の算出方法

法定耐用年数

区分